

すもと子ども議会開催!



12月21日(水)、市議会本会議場に子ども議員13人が
参集! 子ども目線で市政への疑問や提案を市長や
幹部職員にぶつけました。(2~5ページに特集)

2012.1 ラインアップ

特集 すもと子ども議会 P2-5	市営住宅入居者募集 ほか P11
洲本市消防団出初式 P6	くらしのいきいき情報 P12-14
善意、表彰おめでとう ほか P7	健康だより P15
所得税の確定申告と市県民税の申告 納期	... P8-9	公共施設からのお知らせ P16-17
風情ある住まいづくり支援事業		まちかどトピックス P18
パブリックコメント募集 P10		

すもと 子ども議会

開催



「僕らの意見や疑問を聞いて！」と市内13小学校の児童代表が集まり、子どもによる議会「すもと子ども議会」が、合併後初めて開催されました。今号の特集では、12月21日(水)に行われたこの模様を、4ページにまとめてお伝えします。

初めてのすもと子ども議会

今回の「すもと子ども議会」は、子どもが社会の仕組みを知り、まちづくりへの興味を持つとともに、子ども目線の疑問、提案を聞く機会にと開催されました。

参加した13人の児童は、全員6年生で、それぞれ、クラスで討議して決めた質問や、普段感じていた疑問などをまとめ、質問を行いました。

Q2 発泡スチロールは資源なのに、回収しないのはなぜですか？
レジ袋の有料化は？



中川原小 久保田悠理さん

Q1 ポイ捨てされたゴミは誰が片付けているの？ポイ捨てる人に腹が立ちます！

ゴミの問題、リサイクルの問題

お答えします

A1 ポイ捨てゴミなどは、年2回行われる淡路島全島一斉清掃で多くの市民の皆さんの参加により、きれいにしています。ゴミを見つけたら、捨ててゴミ箱に捨てる気持ちでぜひ持ってほしいと思います。皆できれいなまちにしましょう。

A2 発泡スチロールの回収は、現在、業者の引き取りに費用が

かかり、保管場所もないことから回収していません。しかし、建設中の一時保管場所が完成する4月以降には、試験的に回収をしたいと考えています。レジ袋の有料化も店の人と話し合い、お願いしていますが、まず、皆さんもマイバックを持って買い物に行ってください。お願いします。

他に、「市の環境問題への取り組み」の質問に対し、全小中学校にも設置されている太陽光発電と風力発電の取り組みについての紹介がありました。

広石小 坂東愉楽さん



学校、教育環境の問題

お答えします

A3 避難するお年寄りなどを心配して、エレベーターの設置を提案して

いただいたことをうれしく思います。今回の東北の災害を見ても、避難所では、協力して助け合うことが大切だと思います。避難所の設備、運営方法について、防災担当の人と相談して、良い方法がないか考えたいと思います。

A4 安全で地震に強い校舎にすることに金を回しているため、図書室の本を買うお金は、少し減っています。た

Q3 避難所になつて
いる学校の体育館は、
2階なのでエレベータ
をつけれませんか？



加茂小 十河優太さん

Q4 学校の図書室の本を増やしてください！

だ、少しずつ本を増やすようにはしていますので、先生と相談して良い本を増やしたいと思っています。それと、洲本と五色の図書館では、学校から先生が申し込めば、本40冊を1カ月借りられる制度もありますので利用してください。また、学校図書

洲本第一小 濱岡大也さん

他に、「体育館の雨漏りを直してほしい」という質問に対し、早急に原因を調べて、直したいとの答弁がありました。



安乎小 中山皓生さん

人口増加策、企業誘致策

お答えします

A5 全国的に少子化のため、大学間で生徒の取り合いになってきています。そんなことから、雇用の場を確保し、魅力ある地域を作り、大学で島外に行っても卒業後に戻ってき

たいまちをつくるのも考え方の一つだと思います。

A6 3月に、今までの企業を誘致、支援する制度を拡充しました。これは、新しく工場を建てたり、大きくしたり、市民を雇っていた

Q6 大きな企業が来てくれるよう
な取り組みは？

Q7 鳥飼小の子ど
もも減ってきました。
人口が増えるように
何か工夫は？

だいたいは、賃金が安い海外に工場などが進出しているので、企業の誘致は

Q5 進学をして島を出ると人口が減ります。島に大学を誘致して、人口を増やせませんか？



鳥飼小 森野邊裕紀さん

難しいところです。

A7 鳥飼地区だけでなく、洲本市全体の人口も減っています。人口を増やすため、働きやすく、住みやすくなることとが大切と考えます。そのため、会社を誘致する、農業や漁業を行いやすい環境をつくる、災害に強く、交通や防犯



庄本なつきさん

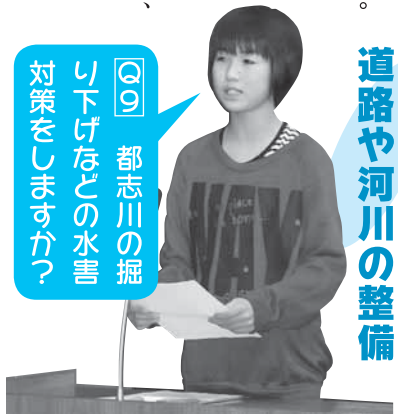


大野小 藤本美紀さん

Q8 通学路で、歩道の狭いところがあります。安全にできませんか？

企業誘致や人口増加策については、他に3人の子ども議員からも質問がありました。

など安全なまち、バスなどの確保や道路の整備も大事です。これを実現するには、市役所だけの力ではできません。市民の皆さんに協力していただくことで、実現できると思います。子どもだかからできることを探してください、一緒に住みよいまちにしていきましょう。



都志小 琴井谷綾乃さん

道路や河川の整備

Q9 都志川の掘り下げなどの水害対策をしますか？

お答えします

A8 市には、1,633路線総延長744km、洲本から宮城県ぐらまでの距離の市道があります。壊れたところや危ないところは順次修理しています。道路を造ったり、広げたりするには、土地や建物を持っている人に協力してもらわないとできません。また、質問の場所を教えてください、歩道ができるのか考えていると思います。すぐにできるものばかりではないので、皆さんも気をつけて通学してください。

A9 都志川は県が管理する川で、洲本川と同じように川幅を広げたり、川底を深くしたりする工事を徐々に進めています。また、都志地区の浸水対策のため、住吉神社の近



洲本の未来に提案

お答えします

A10 島内3市の合併は、平成の合併のように、お金の問題などで、国が合併を勧めたような形ではなく、どうして合併するかを明確にし、いろいろ議論をして、市民の皆さんの気持ちが強くなれば、十分可能性はあると思います。

くと、都志川の河口に2つのポンプ場を造って、浸水しないようにしました。しかし、今までより、もっともっと大きな雨が降った場合は、ケーブルテレビなどで、避難のお知らせをするので、安全を確保しながら、避難してください。

A12 「住みやすいまち」の提案にあった、あいさつがあふれるまちやゴミ



洲本第二小 角田亮平さん

Q10 淡路島の3市は合併しますか？

A11 独自のまちづくりには、何を使って行うのが重要ですが、淡路のタマネギはおいしいですが、これは農家の皆さんが一生懸命作っているからです。おいしいから売れる、売れるからまた作る。そういうものを見つけていけば元気になると思います。そして、質の高いものをつくり、イベントなどでPRするなど大勢の人に認められることも大切です。そういった特産物をたくさん探したいと思えますので、子ども議員さんも何かあれば教えてください。

前半の議長をしました

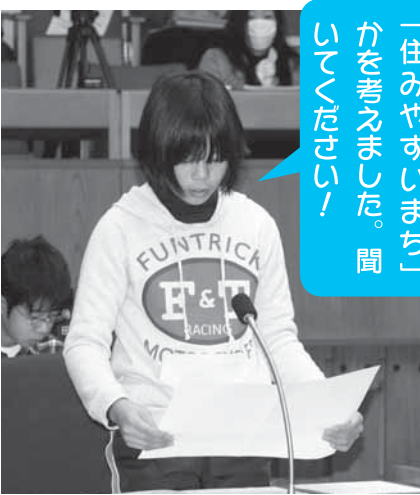
の無いまち、またコミュニティバスの運行などは市役所だけががんばっても、なかなか効果はできません。提案にあったまちをつくるには、市民のみなさんと市役所が協力できる関係であること、市民の皆さんが、地域を大切に思い、愛している

Q11 水木しげるさんのまち（妖怪で町おこし）のように独特のまちづくりをしてはどうか？

鮎原小 上原陸さん

Q12 どんなまちが「住みやすいまち」かを考えました。聞かせてください！

堺小 楠日和さん



気持ちがあればいい地域ができると思います。

この他に、「菜種油で街灯をつけ、明るく安全なまちづくり」「自然を生かした川や公園をつくってほしい」「まちの中の駐輪違反をよく見るので、花の鉢を置いたりしては」など、夢のある積極的な提案がありました。

「これ以外に県立淡路病



後半の議長を務めた濱岡大也さん

院の移転先はどうしてきまったのか、跡地はどうなるのか」「歴史で習った益習館の見学はできませんか」「成ヶ島の清掃を市はどうしていますか」という質問もありました。

市長からのお願い

子ども議会の最後には、竹内市長から「洲本を好きだという気持ちはずっと持って、大人になっても洲本に住んでほしい。もし、都会や外国に住んでも、ふるさと洲本と気持ち

は繋がっていてほしいと願っています。

また、まちを良くしていくには、『誰かがやってくれる』ではなく、『自分たちでどうやればいいのか』、『どこまでできるのか』、考えてほしいと思います。

そして、もっと良い洲本にして、みなさんに引き継げるようにがんばっていきたい。」と子どもらに話し、子ども議会が閉会しました。

市では、子ども議員からの質問、提案を子ども目線での貴重な意見として、まちづくりに生かせたらと考えていま

新年のごあいさつ

新年 明けましておめでとうございます。

昨年中は、洲本市政発展のため、多くの市民の皆さんに、ご支援、ご協力をいただきありがとうございました。



洲本市長 竹内通弘

さて、私の年頭の抱負を申し上げます。まず、県と島内3市が国に強く働きかけていた「あわじ環境未来島構想」が年末に特区（地域総合特区）に認定されました。これにより、さまざまなプロジェクトを早々に具体化し、先進的な施策を展開、全国に発信します。また、昨年から本格的に取り組んでいる新庁舎建設の計画策定や企業誘致と既存企業への支援、地域交通問題への対応、災害復旧事業など、行政課題に果敢に取り組んでまいります。

平成24年辰年。洲本市が、龍のように天高く飛翔すべく、力強く市政運営を行う所存です。

市民の皆さんにはさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願いし、新年のごあいさつとします。

す。参加した子ども議員の皆さんありがとうございました。



子ども議員の感想

(敬称略)

●濱岡 大也（洲本第一小）
緊張したけど、勉強になったので、良かったと思います。

●角田 亮平（洲本第二小）
緊張したこともあって、少し恥ずかしかったけど、がんばってなんとかやり

●早瀬戸 凜（洲本第三小）
緊張したけどできてよかったです。

●十河 優太（加茂小）
僕の質問に市長さんが答えてくれて、よかったです。これで、洲本市がよ

●藤本 美紀（大野小）
緊張したけど、いい体験ができてよかったです。

●庄本 なつき（由良小）
最初は緊張していたけれど、うまく言えてよかったです。

●久保田 悠理（中川原小）
よく調べてくれていて、小さなことまでよくわかりました。

●中山 皓生（安乎小）
早口になっていたかも知れないけれど、言えてよかったです。

●琴井谷 綾乃（都志小）
とても長くてしんどかったけど、ちゃんと覚えてよかったです。

●上原 陸（鮎原小）
少し緊張したけど、ちゃんと覚えてよかったです。

●坂東 愉楽（広石小）
トップバッターでドキドキしたけど、きちんと覚えてよかったです。

●森野 邊 裕紀（鳥飼小）
難しかったけど、がんばりました。

●楠 日和（堺小）
発表するのは緊張したけれど、いろいろ聞けてよかったです。

平成24年洲本市消防団出初式



新春恒例の洲本市消防団出初式が1月8日(日)、市文化体育館(しばえもん座)で開かれ、出席した消防団員(右)は、火災や風水害のないまちづくりに向け、団結を誓いました。

た退団者などに表彰状や感謝状が贈られました。

その後、洲本港に場所を移して、小型ポンプ16台を使った一斉放水が行われ、関係者などが見守る中、岸壁から放たれた水し赤や青、黄色に彩られた水しぶきが新春の空にアーチを描き、団員らは市民の安全を守る士気を高めました。

なお、表彰を受けた皆さんは次のとおりです。(敬称略)

◆消防功労団体表彰

兵庫県知事表彰 竿頭かんとうじゆ 綱

洲本市消防団

◆消防庁長官表彰

永年勤続功労章

【団本部】長谷田進弘

◆日本消防協会長表彰

功績章

【団本部】小嶋康司



精績章

【物部分団】巽 明彦

【加茂分団】倉本孝志

勤続章

【千草分団】村井啓次

児島宏壽

◆兵庫県知事表彰

功労章 【団本部】中原章晴

永年勤続功労章 【潮分団】

山本勝利 【都志分団】島田

和典 【鳥飼分団】上處由雄

◆兵庫県消防協会長表彰

功績章 【潮分団】山本勝利

【由良上灘分団】山中浩樹

【広石分団】楠 直樹

精績章 【内町分団】秋山清

重 【外町分団】山本政彦

【千草分団】谷 泰秀 【鮎原

分団】岩田 均 【堺分団】坂

本貴弘

勤続章 【団本部】長谷田進

弘 【内町分団】奥田敏広

【内町分団】稲葉保義 【加茂

分団】山下直樹 【大野分団】

細川 剛

精績章 【物部分団】横山仁

志 【物部分団】宇賀田敏克

【潮分団】西岡 聡 【千草分

団】横道弘成、竹口弘孝 【加

茂分団】松下和正 【中川原

分団】長手一雅 【納鮎屋分

団】河上和弘 【由良上灘分

団】名田和博、橋本浩嗣

◆洲本市長表彰

【団本部】秋田哲也 【内町分

団】福浦敬博 【外町分団】高

橋俊之 【物部分団】河合英

和 【潮分団】山下敦司 【千

草分団】桑田保昭 【加茂分

団】花本孝行、谷池潔彦 【大

野分団】山西貴雄、泉 伸幸、

細尾泰弘 【中川原分団】谷

富弘、炬口卓也 【安平分団】

高平元雄、中瀬智之 【納鮎

屋分団】山下 勉 【由良上

灘分団】江後治幸、平山藤也

【都志分団】源條和広、北畑

光晴 【鮎原分団】毛笠朋幸、

木下雅稔 【広石分団】小林

健作 【鳥飼分団】秋田拓也、

真柴和弘 【堺分団】海道泰

憲

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

広告

本店	洲本市宇山	
店舗	島内	20店
	神戸市	6店
	明石市	2店
	西宮市	1店

ありがとうございます

善意

図書館市民まつり 実行委員会

(磯崎泰博委員長)

図書館市民まつり実行委員会が、10月23日(日)に実施した「図書館市民まつり・リサイクルフェア」において、参加者から12,520円の募金が寄せられました。その募金を活用して図書を購入し、洲本図書館へ寄贈されました。

河平会 (河野佳史会長)

子ども達の健全な育成に役立ててもらいたいと、12月11日(日)に佐野運動公園で開かれた「阪神タイガース現役選手による少年野球教室」で集まった募金の一部を活用して、市内の各小学校にスポーツ用品が寄贈されました。

株式会社 ブルーアンドピンク

(代表取締役 石井康智)

12月19日(月)、市内に物流センターを置く(株)ブルーアンドピンクから洲本市政に役立ててほしいと、500万円を寄付されました。

消防団協力事業所

12月7日(水)に行われた防災講演会に合わせ、淡路地区消防団協力事業所表示証伝達式が行われ、市内の株式会社大谷鉄工所洲本事業所と株式会社キド、池田電機株式会社に表示証が贈られました。



この制度は、消防団に積極的に協力していると認められる事業所に表示証を贈り、地域の消防防災力の一層の推進を図るものです。今回の3事業所を含め市内では9事業所が認定されています。

表彰おめでとう

児童・生徒交通安全 ポスターコンテスト

財団法人兵庫県交通安全協会が主催する交通安全ポスターのコンクールで市内から6名が最優秀賞などを受賞しました。

最優秀賞(兵庫県知事賞)

青雲中3年 若宮ひかる
大野小5年 伊勢唯花

兵庫県警察本部長

兵庫県交通安全協会会長賞

金賞 大野小3年 宮脇幹太

銀賞 広石小1年 岩尾星牙

銅賞 洲浜中1年 馬場麻琴

洲本第三小6年

三坂直杜

達成
洲本市内での交通死亡事故が300日間ゼロを達成し、知事から表彰を受けました。

優良運転者「金正賞」 表彰申請は2月中に!

表彰基準 洲本市民で、2月1日現在、交通安全協会の会員であり、過去5年間無事故無違反の人で、次の受賞要件を満たす人。



受付期間 2月1日(水)~29日(水) ※土・日曜日を除く

受賞要件

運転した車の別	必要条件
営業用自動車	金賞受賞後、3年以上経過していること (平成21年2月1日以前の受賞者)
自家用自動車	金賞受賞後、5年以上経過していること (平成19年2月1日以前の受賞者)
原付自転車	金賞受賞後、10年以上経過していること (平成14年2月1日以前の受賞者)

問 洲本交通安全協会事務局 ☎・FAX 22-1578

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 藤 勝

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)
店舗 淡路地域17カ店 阪神地域2カ店 播磨地域7カ店

広告

準備を始めますか？

所得税の確定申告と市・県民税の申告

平成23年分の所得税と市・県民税の申告が、洲本税務署（申告会場は淡路文化史料館）では2月7日(火)から、市役所では2月16日(木)から始まり、毎年、申告期限が近づくと申告相談会場が混雑します。申告書はできるだけ余裕をもって作成し、早めに申告を済ませましょう。

市では、例年のように申告相談（受付）を行いますので、申告が必要な人は、提出する添付書類や提示する書類をあらかじめ確認の上、申告期間中に地区別相談会場（表-1）か洲本税務署の申告会場へお越しください。

また、所得税法の一部が改正され年金所得者については、左記（表-2）次ページ）の通りになりましたので、ご確認ください。

所得税の確定申告

◆確定申告が必要な人

①サラリーマンなど、主な収入が給与の人で、次の要件に該当する人。

▽昨年の給与収入金額が2,000万円を超える人。

▽給与を2か所以上から受けている場合で、年末調整された給与以外の所得額の合計が20万円を超える人。

▽給与を1か所から受けている場合で、給与以外の所得（事業、不動産、年金など）

があり、その所得額の合計が20万円を超える人。

②商売など個人で事業を営んでいる人、家賃や地代などの不動産所得がある人。

③土地や建物などを売却して譲渡所得がある人。

市・県民税の申告

平成24年1月1日現在洲本市内に住所のある人は原則として申告書の提出が必要です。

給与所得のみの人（給与支払者が給与支払報告書を提出済みの場合）や、所得税の確定申告書を提出した人は市・

申告相談の期間や場所を変更しました

洲本市

期間：2月16日(木)～3月15日(木)（土・日・祝日を除く）
時間：午前9時～午後3時 場所：市役所北庁舎

洲本税務署

期間：2月7日(火)～3月15日(木)（土・日・祝日を除く）
時間：午前9時～午後5時 場所：淡路文化史料館
※会場の都合により午後4時までにご来場下さい。
また、会場への問い合わせはご遠慮下さい。

地区別の相談日程

表-1

受付日	地区名	場所
2月16日(木)～3月15日(木)	洲本地域(全地区)	市役所北庁舎(旧市民会館)
2月16日(木)～21日(火)	鮎原地区	五色中央館(視聴覚室)
2月22日(水)、23日(木)	広石地区	
2月24日(金)～27日(月)	堺地区	
2月28日(火)～3月2日(金)	鳥飼地区	
3月5日(月)～8日(木)	都志地区	
3月9日(金)～15日(木)	五色地域(全地区)	

※ 申告内容や相談時間の都合で、洲本税務署で申告していただく場合や、相談日を変更していただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。
※ 土地や株の譲渡など分離課税所得のある方は、洲本税務署の相談会場へお願いします。

申告に必要な書類

- 事前に送付されてきている申告書(送られてこない場合は不要)
- 印鑑
- 国民年金保険料控除証明書、生命保険・地震保険料などの所得控除証明書
- 給与、年金、報酬などの源泉徴収票
- 医療費控除を受ける人は領収書や、補填を受けた金額が分かるもの。
- 農業で牛を飼育している人は平成23年中の飼育牛の生年月日の分かるもの（子牛も含む）。
- 前年の申告書の控え

申告に必要な証明書

障害者控除

◆障害者控除対象認定書

介護保険制度で要介護認定を受けた65歳以上の高齢者で、常に就床し複雑な介護を受けているなど、身体障害者手帳などの交付を受けている人と同程度と認められた人へ障害者控除対象認定書を交付しています。

問 市介護福祉課（みなと元気館） ☎22-9333

医療費控除

◆おむつ代の医療費控除証明書

おむつ代が医療費控除の対象となるのは、確定申告の際に医師が発行した「おむつ証明書」が必要ですが、2年目以降の人は介護認定にかかる主治医の意見書により確認できれば、申請により市から確認書を交付します。

問 市介護福祉課（みなと元気館） ☎22-9333

社会保険料控除

◆社会保険料（国民年金保険料）控除証明書

1年間に納付した保険料額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）は、昨年11月に日本年金機構から送付されています。

昨年10月以降に初めて保険料を納めた人は、2月上旬に控除証明書が届きます。

問 控除証明専用ダイヤル ☎0570-070-117

雑所得

◆公的年金などの源泉徴収票

老齢基礎年金や老齢厚生年金などの老齢年金は、「雑所得」となります。

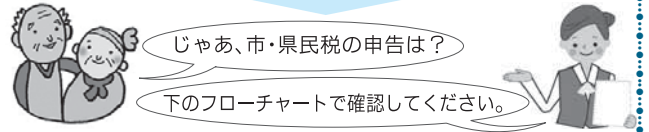
日本年金機構から、平成23年の年金支払総額や源泉徴収税額などを記載した「平成23年分公的年金等の源泉徴収票」が送付される予定です。

障害年金や遺族年金は、非課税のため源泉徴収票は送付されません。

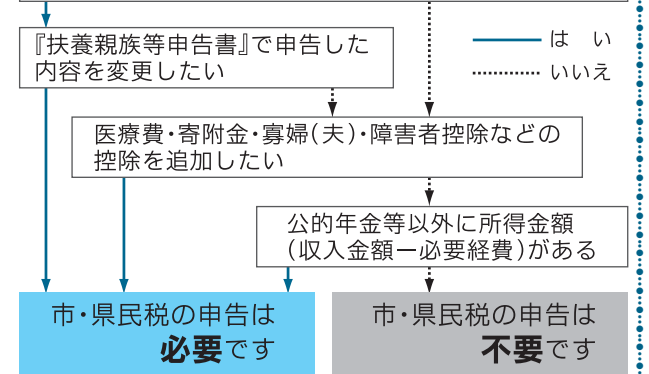
問 ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165
☎03-6700-1165 (IP電話・PHS)

年金所得者の申告が変更になりました 表-2

公的年金などの収入金額が400万円以下（2か所以上ある場合は合計額）で公的年金等以外の所得が20万円以下の人は、平成23年分から所得税の確定申告は不要になりました。



日本年金機構などに、扶養親族等申告書（はがき）を提出している【老齢年金等が108万円（65歳以上は158万円）以上ある人が提出の対象です】



税理士による相談会

相談場所 市総合福祉会館（やまて会館）

実施日 3月1日（木）

相談時間 午前9時30分～午後4時

※正午から午後1時までは休憩時間。相談の受付は午後3時まで。

問 洲本税務署 ☎24-1212（自動音声案内）

今月は

国民健康保険税 第7期 納期限：1月25日（水）

市・県民税 第4期 納期限：1月31日（火）

お届けしている納付書で、納期限までに納付をお願いします。

*口座振替お申し込み済の場合は、納期日に申し込み口座から振り替えます。

*口座振替の申し込みは、ご利用の金融機関、または市税務課窓口で受け付けています。

その他、税に関するご連絡・お問い合わせは

市税務課 ☎24-7603（直通）へ（開庁日、開庁時間のみ）

電子証明書

ICカード
リーダライタ



と



を準備してe-Taxで

確定申告

をすると

最高4,000円の税額控除
(ただし、19年分から23年分の申告で1回のみ)

添付書類の提出省略



国税庁ホームページから電子申告

還付がスピーディー

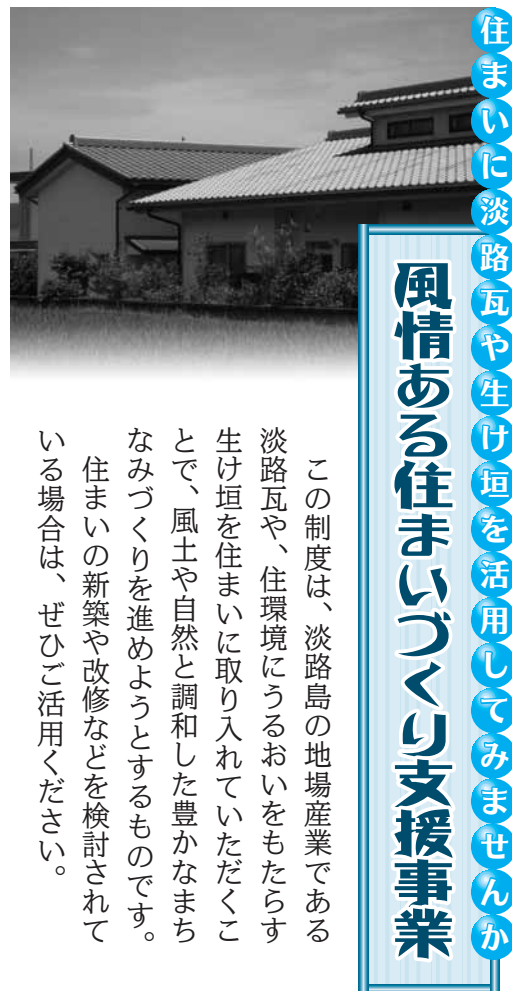
詳しくは

e-Tax

検索

「風情ある住まいづくり支援事業」(助成金制度)の概要

申請できる方	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に住所を有すること ・対象となる住宅に自ら居住すること ※事務所や店舗との併用住宅については、居住部分の床面積が全体の2分の1以上のもの ・世帯全員が市税などを滞納していないこと 	
対象となる事業	淡路瓦による住宅の新築・改修など	生け垣の新設・増改築など
事業の要件	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根の主な部分に新たに淡路瓦を使用していること ・兵庫県住宅再建共済制度に加入していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に面する部分に所定の生け垣を設けること
助成金額(上限)	所要費用の3分の1 (新築など…10万円) (改修など…5万円)	所要費用の3分の1 (新設・増改築など…5万円) (既存塀の撤去など…5万円)



風情ある住まいづくり支援事業

住まいに淡路瓦や生け垣を活用してみませんか

この制度は、淡路島の地場産業である淡路瓦や、住環境にうるおいをもたらす生け垣を住まいに取り入れていただくことで、風土や自然と調和した豊かなまちなみづくりを進めようとするものです。住まいの新築や改修などを検討されている場合は、ぜひご活用ください。

※ 着工前写真が必要です。事前に撮影をお願いします。
 ※ 要件などの詳細については、都市計画課にご確認ください。
 問 市都市計画課 ☎24-7611 (直通)

皆様のご意見をお待ちしています

介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画・都市計画マスタープラン

パブリックコメントの募集!!

介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画

市では、平成24年度から3か年についての介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画の策定を進めています。

今回、策定委員会での審議とアンケートの調査結果を踏まえ、計画の素案をとりまとめましたので、計画(素案)に対し、意見を聞くためのパブリックコメントを実施します。

同計画(素案)は、市ホームページのほか、健康福祉館(みなと元気館)、五色庁舎(窓口サービス課)、由良支所でも閲覧できます。

なお、お寄せいただいた意見につきましては、後日整理し、市ホームページなどで公表します。

実施期間

平成24年1月16日(月)～2月6日(月)

提出方法

郵送、FAX、電子メール、窓口持参

問 市介護福祉課(みなと元気館) ☎22-9333 (直通)

都市計画マスタープラン

市では、都市の将来像、土地利用の方向性、都市施設の整備方針などについて、都市計画法第18条2の規定に基づく洲本市都市計画マスタープランの策定を進めています。

このたび、その素案について広く市民の皆さんの意見を伺うパブリックコメントを実施します。

プランについては、市ホームページ、市都市計画課で閲覧できます。

実施期間

平成24年1月16日(月)～
2月15日(水)まで

提出方法

郵送、FAX、
電子メール、窓口持参

問 市都市計画課

☎24-7611 (直通)



市営住宅の入居者を募集します！

◆ 募集团地 4戸

団地名	構造 建設年度	部屋番号	間取り (専用面積)	家賃	住所	人数・要件
宇山 (2)	鉄筋5階建 昭和53年	501	3DK (53.4㎡)	14,300～ 28,100円/月	宇山1丁目 3番46号	単身可
都志	鉄筋6階建 平成7年	503	2LDK (68.4㎡)	21,500～ 42,200円/月	五色町 都志33番地4	単身可
朝日ヶ丘	鉄筋5階建 平成14年	401	2LDK (73.2㎡)	24,700～ 48,600円/月	五色町 都志万歳177番地1	2人以上
第2都志	鉄筋5階建 平成15年	401	2LDK (74.9㎡)	25,400～ 49,900円/月	五色町 都志894番地	2人以上

※ 入居日は平成24年3月1日(木)です。

1. 募集期間 1月23日(月)～2月6日(月) ※土・日を除く
2. 収入月額 15万8千円以下対象 (裁量階層世帯は21万4千円以下)
3. 案内書の配布場所・申込場所
都市計画課 (本庁舎)、窓口サービス課 (五色庁舎)
4. 申込必要書類

①住民票 ②所得証明書 ③納税証明書 ④健康保険証など

5. 抽選日・場所

(洲本地区) 2月13日(月) 午前9時30分 北庁舎第1会議室
(五色地区) 2月14日(火) 午前9時30分 五色庁舎2階会議室

● 注意事項

申し込みは1世帯1団地に限ります。家賃は収入、家族構成により異なります。敷金は家賃の3ヶ月分です。申込者が募集戸数を上回った場合は、公開抽選となります。



都志団地

朝日ヶ丘団地



申・問 市都市計画課 ☎24-7611 (直通)

冷蔵倉庫用の家屋に
かかる固定資産税の
基準改正について

固定資産評価基準の改正により、次の要件を全て満たす冷蔵倉庫については、評価額が下がる場合があります。冷蔵倉庫を所有している人は、平成24年2月10日(金)までに税務課固定資産税係へご連絡ください。

- ① 非木造(鉄筋コンクリート造や鉄骨造など)
- ② 倉庫自体が冷蔵機能を有していること
- ③ 保管温度が常時10度以下に保たれていること
- ④ 冷蔵倉庫部分の床面積割合が建物の総床面積に対して50%以上を占めていること

※なお、現地調査を行わせていただきますのでご協力をお願いいたします。

問 市税務課
☎24-7605 (直通)



淡路ごちそう館 **御食国** (みけつくに)
広告

★御食国の
持ち帰り弁当・オードブル
1,500円税込みよりご予算に応じてお献立。
※ご注文は前日までをお願いいたします。
※オードブルは ●5,000円 (3～4人前)
●8,000円 (5～6人前)

歓迎宴会、法事などの会食。
大切なお客様のおもてなしに。

御食国おまかせコース
お一人様 **¥3,500**より

法事会席コース
お一人様 **¥5,000**より

<定休日> 毎週水曜日 (水曜日が祝日の場合は営業) ☎26-1133

「広報すもと」有料広告募集中!!

広告の大きさ 1種広告：1段通し(縦4.0cm×横18.0cm)
2種広告：2分の1段(縦4.0cm×横8.8cm)

広告掲載料 (1回当たり) 1種広告：25,000円
2種広告：15,000円

※連続して6か月以上、又は1か年間の間に6回以上広告を掲載するときは、1か月当たりの広告掲載料がそれぞれ15,000円、8,000円となります。

申・問 市秘書課 ☎26-0175 (直通)



催し

2012あわじ島スポーツフェスティバルinすもと

県内外から愛好者が参加します。ぜひ観戦にお越しください。

ソフトバレーボール交流大会

日時 2月18日(土)、19日(日)

パドミントン交流大会

日時 2月25日(土)、26日(日)

場所 共に市文化体育館、アスパ五色 ※各大会部門により開催場所が異なります。

同実行委員会(市体育保健課)

内) ☎24-7632(直通)

広げよう消費者の安全安心

洲本市

消費生活フェスティバル

日時 2月25日(土)

午前10時30分
市文化体育館

内容

1部 ▽地産地消による食の安全安心(淡路島ヌードルの試食や牛乳の無料配布など)

2部 ▽学ぼう消費生活のあれこれ ▽寸劇 ▽講演会 講師・エリカ・アングヤル(ミス・ユニバース公式栄養コンサルタント)

※入場は無料ですが、事前に申し込みください。

同センター(市人権推進課内)

☎22-2580(直通)

洲本市民工房 展覧会

(3階ギャラリー・入場無料)

淡路美術協会会員展

洋画・日本画・書道・写真・彫塑工芸などの作品展示

展示期間

1月27日(金)〜29日(日)

時間

午前10時〜午後5時

※最終日は午後4時まで

同洲本市民工房

☎22-3332

募集

平成24年度

放課後児童クラブ児童

両親がともに働いているなど、昼間保護者のいない家庭の小学校低学年(1〜3年生)児童を対象に、放課後に児童をお預かりし、遊びや生活の場を提供します。募集人員などは、施設により異なります。

開設時間

月曜日〜金曜日

放課後〜午後6時

土曜日・学校の長期休業日

午前8時〜午後6時

開設場所

▽児童センター(山手二丁目)

▽大野陽だまり館(新村)

▽由良公民館(由良一丁目)

▽子育て支援センター(炬口二丁目)

▽下内膳会館(下内膳)

▽旧安乎保育所(安乎町北谷)

▽児童館(五色町鮎原西)

▽保護者利用料 月額3千円

ただし、8月分のみ5千円

※ほかに保険料などが必要。

申込期間

1月23日(月)〜2月10日(金)

※印鑑をお持ちください。

同市福祉課

☎22-3332(直通)

児童館

☎32-1433

リサイクル教室参加者

あなたも紙パックのリサイクル教室を体験しませんか。

内容 紙パックを使った「しおり」作り。

※材料は用意します。

日時 2月4日(土)、5日(日)

午後1時30分〜(約2時間)

場所 リサイクルセンター

「みつあい館」2階

定員 両日とも10人

同みつあい館

☎26-1153

第4回洲本市民人権講座

参加者

日時 1月30日(月)

午後3時30分〜

場所 市人権文化センター

内容 講演 演題「障がいもあり地域に「くらす」

講師 淡路障害者生活支援センター 松下徹さん

募集人数 40人

募集期限 1月27日(金)

同市人権教育研究協議会事務局

☎・FAX 22-1282

由良 成ヶ島渡船航路の変更について

2月1日(水)から成ヶ島渡船の航路を変更し、既存の由良市街地〜成ヶ島間に加え、生石(エトワール生石前)からの発着を開始します。

料金 大人往復500円(小人300円)

同市商工観光課 ☎24-7613(直通)

楽しい「Jumanji」からの健康へのスポーツ・レクリエーションセミナー参加者

内容 スポーツ・レクリエーション活動の基礎や交流技法などの体験

日時 2月26日(日)

午後1時30分〜

場所 市健康福祉館3階 会議室

同洲本市民野外活動協会事務局

局・武田好文さん ☎FAX 22-

2337 〒656-0005

3 洲本市上物部2-9-19

公立保育所(園) 保育士

(嘱託職員)の登録

市立保育所(園)において出産や育児休暇などで保育所職員が不足した場合や児童の

アスパ五色10周年記念

アスパ五色パークゴルフ場 ウェルカムキャンペーン

県下唯一のパークゴルフ場で一日中楽しみましょう。
9:00~17:00まで終日回り放題。

期間 **2月28日(火)まで**

料金 平日：大 人 1,700円
65歳以上 1,600円
子ども 850円
土日祝：大 人 2,200円
65歳以上 2,100円
子ども 1,100円



アスパ五色パークゴルフ場 ☎34-1176

淡路島古事記編纂1300年記念事業



「日本最古の歴史書『古事記』の冒頭を飾る”国生み神話”の舞台、淡路島。その『古事記』が編纂されてから、平成24年で1300年を迎えます。

歴史ロマンあふれる淡路島の歴史や食の魅力、伝統芸能などを、全国のみなさまに広く知っていただくため記念事業を実施します。

主なイベント (会場：洲本市文化体育館)

- 1月29日(日) 創生「国生み神楽」
- 2月19日(日) 古事記編纂記念日シンポジウム

淡路島古事記編纂1300年記念事業推進会議
☎24-2001 (財淡路島くとうみ協会内)

兵庫県立神出学園

平成24年4月生

兵庫県では、こころ豊かな人づくりを進める一環として

不登校などの青少年を対象にした新しい学びの場として、県立神出学園を設置しています。

▼要件 保育士資格者、又は資格取得見込者。

▼申し込み方法 履歴書(写真付)に資格証の写しを添えて持参又は郵送。

▼登録有効期限 応募日から1年経過後最初の3月31日

問 市福祉課

☎22-3332 (直通)

45,000円が必要

▼募集期間

2月1日(水)~3月1日(木)まで

問 兵庫県立神出学園

☎078-965-1122

兵庫県立青雲高等学校

入学生

働きながら学び、自分のペースで学習できる通信制・単位制高校の入学生を募集しています。

▼対象 県内在住または在勤で義務教育を修了した人

▼修業年限 3年以上

▼必要経費 年間2万円程度

▼出願期間 2月20日(月)~27

▼授業料 無料
※給食、教材、寮費など月額

日(月) ※火、土曜日は除く

▼面接日

3月4日(日)または5日(月)

問 兵庫県立青雲高等学校

☎078-641-4200

兵庫県高齢者放送大学学生

兵庫県高齢者放送大学では平成24年度の学生を募集します。本学はラジオ放送を聴いて感想文を提出することが学習の基本。教材としてテキストを毎月一回発行。また、年数回のスクーリングなどを通して学生相互の交流を図っています。

▼募集期間 2月10日(金)~4月10日(火)まで

問 兵庫県高齢者放送大学

☎079-1424-3343

お知らせ

商業・法人登記事務の取扱庁の変更について

現在、洲本支局で取り扱っている会社・法人登記事務は、2月27日(月)から、神戸地方方法務局法人登記部門で取り扱うこととなります。

なお、会社・法人の登記事項証明書、印鑑証明書の交付

事務は、引き続き洲本支局で取り扱います。(不動産登記事務については、従前の取り扱いと変更ありません)

また、神戸地方方法務局法人登記部門への登記申請については、インターネットを利用したオンライン申請又は郵送申請をご利用いただけます。

問 神戸地方方法務局法人登記部門 ☎078-3392-1901・1821

子ども手当を振り込みます

平成23年度2月期の子どもの手当を、次の期日に指定の金融機関口座に振り込みます。

▼手当の月額

▽0歳~3歳未満 15,000円(一律)

▽3歳~小学校修了前 10,000円(第3子以降は15,000円)

▽中学生 10,000円(一律)

▼振込日 2月15日(水)

(平成23年10月分~平成24年1月分)

※平成23年10月より子ども手当の制度が変わりました。それまで子ども手当を受け取っていた人も含め全ての

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート！

- 融資額** 学生・生徒お1人につき300万円以内
- 利率** 年2.55%（固定金利、平成23年11月10日現在 ※母子家庭の人の利率は年2.15%となります。）
- 返済期間** 15年以内（交通遺児家庭または母子家庭の人については18年以内）
- 元金据置期間** 在学期間内（在学期間内は利息のみの返済とすることができます。元金据置期間は返済期間に含まれます。）

●詳しくは教育ローンコールセンター

【受付時間】月～金 9:00～21:00

土曜日 9:00～17:00

※日曜日、祝日はご利用いただけません。

◆教育ローンコールセンター ☎0570-008656

◆日本政策金融公庫明石支店国民生活事業
☎078-912-4114

人が、申請が必要です。また、お済みでない人はお急ぎください。

問 市福祉課

☎22-3332（直通）

ひょうご多子世帯保育料軽減事業（保育所）

子育て家庭の支援を通じて、子どもを生きやすい環境づくりを推進するため、保育所（園）に通う多子世帯のお子さんの保育料の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。

▼助成対象世帯 同一世帯で18歳未満の児童が3人以上おり、かつ第3番目以降の

児童が、本年度、保育所（園）に通っている世帯

▼助成額 月額6,000円を

超える保育料に対して

(1) 3歳未満児
月額4,500円以内

(2) 3歳以上児
月額3,000円以内

▼所得制限 世帯の所得税額が40,000円未満

※本市の保育所徴収基準額が、3歳未満児で30,000円以下、3歳児で25,000円以下、4歳以上児で23,000円以下のお子さん

のいる世帯です。

※保育料が月額6,000円以下

下の場合は助成対象外。

▼受付期間

2月13日(月)～2月24日(金)

▼申請書提出先

各保育所（園）、福祉課

問 市福祉課

☎22-3332（直通）

事業所の皆様へ

統計調査にご協力ください

平成24年経済センサス活動

調査を2月1日現在で行います。この調査は様々な分野の事業所を対象として、活動実態を明らかにすることを目的としています。

1月中旬から3月上旬にかけて調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

調査内容については、統計法に基づき秘密は厳守されますので、調査票へのご記入を

お願い致します。

問 市総務課

☎22-7067（直通）

献血

▼2月15日(水)

▽午前10時～午後3時30分

市文化体育館

問 市健康増進課

☎22-3337（直通）



ノロウイルス感染症・食中毒にご注意！

ノロウイルスによる感染症や食中毒は一年を通してみられますが、冬から春にかけて発生が増加しますのでご注意ください！症状は下痢や嘔吐、発熱など。ノロウイルスは人の手を介して、食品などに付着し、口に入ることなどで感染します。

予防対策のポイント

- 流水・石けんによる手洗い
- 食品調理時の十分な加熱（中心温度85℃以上で1分間以上）
- 調理器具の十分な洗浄消毒



二次感染にご注意！

素手での吐物・下痢便の処理は、ぜったいダメ！

- ①まず窓を開けて換気する。
使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、50倍に薄めた塩素系漂白剤、ペーパータオル・ぞうきん、ビニール袋2枚を準備する。
吐物・下痢便はペーパータオルで覆い、その上から塩素系漂白剤を注いでぞうきんなどで拭き取り、ビニール袋に入れて、十分浸る量の塩素系漂白剤を注ぎ入れ、密封する。
- ②吐物や下痢便で、汚れた便座や床は、ペーパータオルで覆い、塩素系漂白剤を上から注いで、10分置いた後、水拭きする。
- ③吐物・下痢便などを入れたビニール袋、汚れたペーパータオル・使い捨て手袋・マスク・エプロン・紙おむつなどは、2枚目のビニール袋に密封して廃棄する。



- ④汚れた衣類・シーツ・タオルなどは、手袋を着用し、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗い後、85℃1分以上の熱水洗濯もしくは塩素系漂白剤で消毒してから洗濯する。
すぐ洗えない布団などはスチームアイロンなども効果的。下洗い場所も、塩素系漂白剤で消毒後、掃除する。

- ⑤最後に石けんでよく手を洗う。

相談・問い合わせ先 市健康増進課 ☎22-3337（直通）

洲本健康福祉事務所（保健所）☎26-2062

健康だより

HbA1cからわかる自分の生活

あなたの食べ方、動き方のバランスは？

★HbA1c(グリコヘモグロビンエーワンシー)とは

HbA1cは、検査前の約2ヶ月間の、食べたり、飲んだり、動いたりという、生活の中で摂取したエネルギー(食べた量)と消費したエネルギー(活動した量)の収支が反映する検査値です。この数値を定期的に見ることで「生活を振り返る道具」として、使うことができます。

★どう使ったら、自分の生活がわかるの？

例えば、あなたの検査時期が2月なら、数値は年末年始の忘年会や新年会などの生活が反映されています。値を見て、検査までの2ヶ月間の生活の中での食べる量、動く量のバランスはどうなっていたのかを意識して振り返ります。予定表なども見ながら、振り返るのも効果的。定期的に検査をして、数値を見て振り返れば、自分はどんな生活の時にHbA1cが上がりがりしているのかわかってきます。

★生活習慣病予防は自分の生活を知ることから

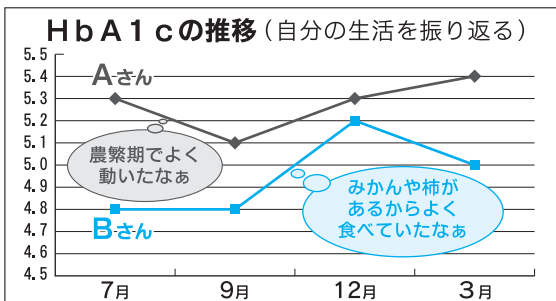
この検査値の経過を見ていくことで、日々の生活の中で食べる量と活動量が意識され、生活習慣病の予防へとつながります。

市では自分の生活と検査値を見ていく教室を用意していますので、興味のある人は、健康増進課まで気軽にお問い合わせください。

問 市健康増進課 ☎22-3337 (直通)



保健師 岡田香苗



インフルエンザにかからないために心がけましょう

① ワクチン接種

もし、インフルエンザにかかった場合でも重症化を防ぎます。



② 外出後のうがい、手洗い

③ 適度な湿度 (50~60%)

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。加湿器を使って適度な湿度を保つと効果的です。

④ 十分な休養とバランスのとれた栄養

睡眠不足や疲労が続くと体の抵抗力が落ちるので、日ごろから十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。

⑤ 人混みや繁華街への外出を控える。

やむを得ない場合は、不織布製マスクを着用することも防御策のひとつです。



問 市健康増進課 ☎22-3337 (直通)

2月の健康カレンダー



■ 母子健康手帳交付

内 容		と き		場 所
母子健康手帳交付	洲本会場	2日(木)、9日(木) 16日(木)、23日(木)	10:00 ~11:00	みなと元気館 2階
	妊婦相談(個別)	五色会場	14日(火)	14:00 ~15:00

■ 乳幼児健康診査・相談 (対象者には個別に通知)

事業名	対 象	と き	受付時間	場 所
乳 児 健 康 診 査	H23年10月生	16日(木)	12:45~13:00	みなと元気館 2階
7 か 月 児 相 談	H23年7月生	22日(水)	9:30~9:45	
10 か 月 児 健 康 診 査	H23年3月生	2日(木)	12:30~12:45	
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	H22年6月生	23日(木)	12:45~13:00	
2 歳 児 相 談	H21年11月生	15日(水)	13:00~13:15	
3 歳 児 健 康 診 査	H20年11月生	9日(木)	12:45~13:00	

■ その他の相談 (要予約)

内 容	と き	場 所
すくすく子育て相談	10日(金) 9:30~11:00	みなと元気館
こころの相談	3日(金) 14:00~16:00	
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の洲本市民	8日(水)、15日(水) 22日(水)、29日(水)	五色トレーニングセンター
	2日(木)、9日(木) 16日(木)、23日(木)	みなと元気館
働き盛り ヘルスアップ教室 ※対象者には個人通知いたします。	17日(金)、22日(水)	五色診療所
	21日(火)、28日(火)	みなと元気館
	27日(月)	
歯科保健相談	22日(水) 13:00~15:00	みなと元気館

市健康増進課「みなと元気館」☎22-3337 (直通)

ウェルネス通信



臨時休園日のお知らせ

1月24日(火)〜26日(木)の3日間、メンテナンスなどのため公園全施設を休館します。また、1月25日(水)は、菜の花バスを運休いたします。

問 浜千鳥 ☎33-1600

フラワーカップインドアテラス大会

参加者募集

と き 2月5日(日)

● クラス オープンクラス・Cクラス (各男女ダブルス)

● 参加費 1チーム5,000円

● 募集 40チーム(総数)

● 締切 1月23日(月)
ただし、先着順のため定員になり次第締め切らせていただきます。

問 GOGOドーム ☎33-0343

いちじ狩り体験が始まります

旬のいちじ狩り体験が始まります。小さなお子様からご年配の方まで楽しめる体験です。

● 期間 2月〜5月中旬

● 料金 ※ただし、2月は土日のみ
摘み取った分量を量り売り
(250円/100g)

問 五色洋ランセンター ☎33-0261

夢工房体験メニュー ☎33-1540

パワーストーン教室 1/28・2/4・11・18・25
●時間▶10:00~ ●料金▶2,000円~(材料費込)
●締切3日前

エッグクラフト教室 1/28・2/18
●時間▶10:00~ ●料金▶2,500円~(材料費込)
●締切3日前

エコクラフト教室 2/4・25
●時間▶10:00~ ●料金▶1,500円~(材料費込)
●締切3日前

ビーズ教室 2/11
●時間▶10:00~ ●料金▶1,500円~(材料費込)
●締切3日前

御殿手まりづくり教室 2/11
●時間▶13:30~
●料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)
基礎コース1,400円(キット代別)
●締切1週間前

コチニールの染色体験 2/12
●時間▶13:30~ ●料金▶1,500円(材料費別)
●締切前日

紙おむつケーキづくり教室 2/17
●時間▶13:00~ ●料金▶3,000円~(材料費込)
●締切3日前

和布のうさぎ雛人形づくり体験 2/19
●時間▶13:00~ ●料金▶2,300円(材料費込)
●締切前日

パステル絵手紙教室 2/19
●時間▶14:00~ ●料金▶1,500円(材料費込)
●締切前日

淡路フィルハーモニー管弦楽団

—第18回— 定期演奏会



第18回を迎える淡路フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会。指揮者の矢野正浩さんとピアニスト板倉瑞峰さんを迎え開催します。

日時 2月5日(日) **入場無料**

午後2:00開演(開場1:30)

場所 市文化体育館(しばえもん座)

プログラム
おもちゃのシンフォニー より /ハイドン
シンプル シンフォニー /ブリテン
交響曲第8番へ長調 作品93 /ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第2番ハ短調 作品18 /ラフマニノフ

問 淡路フィルハーモニー管弦楽団(小川)
☎0799-62-0321

特別講演会

誰もが安心して暮らせるまちづくり

赤ちゃんからお年寄りまで、障害があってもなくても利用可能なデイサービスを展開している富山市の「このゆびと一まれ」。年齢や障害の有無という縦割りではなく、誰でも利用できる形態は「富山型デイサービス」と呼ばれ、多くの人の共感を得て全国に広がっています。代表の惣万佳代子さんに、「このゆびと一まれ」の活動を講演いただき、少子高齢化の進む淡路島を「誰もが安心して暮らすことのできるまち」にするためのヒントをみつけませんか。

日時 2月14日(火)10:00 ~ 12:00

場所 市民交流センター ビバホール

プログラム

①講演会「誰もが安心して暮らせるまちづくり」

講師 惣万佳代子氏

②実践活動報告

発表者 「このゆびと一まれ」

副理事長 西村和美氏

発表者 淡路島の介護保険事業者

定員 300名 ※事前に申込要。

申・問 淡路地域ビジョン委員会事務局

(洲本健康福祉事務所企画課内) ☎26-2036 FAX22-3345

2月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■ 法律相談 (予約制)

日時▷ 1日(水)、15日(水) 13:15~16:15

場所▷ 市役所北庁舎

予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■ 行政相談

日時▷ 8日(水) 13:15~15:00

場所▷ 市役所北庁舎

問 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

■ 法律・人権・行政相談

日時▷ 8日(水) 13:30~15:00

場所▷ 五色中央公民館

問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■ 年金相談・ねんきん特別便相談 (予約制)

日時▷ 17日(金) 10:20~15:20

場所▷ 市文化体育館

問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■ 司法書士による相談 (予約不要・当日先着順)

◆ 登記・法律相談

日時▷ 21日(火) 10:00~12:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

◆ 多重債務者相談

日時▷ 27日(月) 10:00~12:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

問 司法書士山下富弘事務所
☎0799-23-9171

■ 行政書士による相談 (予約制・先着3人)

内容▷ 相続・農地法・契約関係

日時▷ 13日(月) 13:30~15:30

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 相談会担当・
行政書士瀧岡光子事務所 ☎32-1641

■ こころのケア相談 (予約制)

日時▷ 15日(水) 14:00~16:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■ テレビ電話による法律相談 (予約制)

日時▷ 毎週木曜日

13:00~15:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■ 教育相談 (予約制)

日時▷ 13日(月) 13:00~15:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■ 女性問題面接相談 (予約制)

日時▷ 10日(金) 13:00~16:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■ 宅建協会淡路支部による不動産相談

日時▷ 14日(火) 13:00~16:00

場所▷ 宅地建物取引業協会淡路支部事務所

予約 同事務所(海岸通・洲本ポーター
ミナルビル1階) ☎24-0088

■ 建築士事務所協会による住宅の耐震相談 (予約制)

日時▷ 22日(水) 13:30~16:00

場所▷ 県洲本総合庁舎1階

ロビー及び相談室
予約 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199

洲本図書館 ☎22-0712

● いっしょにおはなしかい
(0~3歳児対象)

1日(水)、18日(土) 11:00~

● おはなし会 (3~6歳児対象)

11日(土)、25日(土) 14:30~

● もっとおはなし会 (小学生対象)

11日(土)、25日(土) 15:00~

● おりがみ教室

4日(土) 14:00~

● つくってあそぼう!

19日(日) 14:00~

※「おりがみ教室」、「つくってあそぼう!」
は定員40人。参加申込は前日まで。

● 対面朗読(本の読み聞かせサービス)

目の不自由な人が対象。

事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

● おひぎのうえのおはなし会

(3歳児ぐらゐまで対象)

9日(水) 10:30~

● えるる倶楽部 10:30~

(絵本・紙芝居の読み聞かせ)

4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)、

25日(土)、26日(日)

※いずれも参加申込は不要

2月の図書館だより



● 開館時間 ●

10:00~18:00

● 2月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

■ 両図書館休館日

■ 洲本図書館休館日

■ 五色図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、
洲本市立図書館ホームページ
(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)

城下町講座 庚午事変と 稲田家家臣団の 北海道移住

1870(明治3)年に勃発した稲田騒動とも呼ばれる庚午事変。それを契機に稲田家中は北海道移住を命じられる。荒野の広がる北の大地への移住…

これまであまり知られていなかった移住者の出身地や入植状況などについて、その実態をご講演いただきます。

ぜひご参加ください。

日時 **1月29日(日)** 13:30~15:00

場所 **淡路文化史料館 1階研修室**

講師 **平井 松午 氏**

(徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 教授)

受講料 **400円**(資料代は別途実費徴収)

※事前申込が必要です。(申込受付は1月27日(金)まで)

主催:市淡路文化史料館

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

申・問 市淡路文化史料館 ☎24-3331 FAX. 24-3341



新春を すがすがしく元気に 元旦歩こう会

気温8.7度(洲本測候所調べ)、暖かい日差しが、降り注ぐ穏やかな元旦の朝。多くの市民が恒例の元旦歩こう会に参加しました。



歩こう会

は五色町時代から数えて、34回。今年の参加者は、約700人で、山頂では、竹内市長らのあいさつのあと、恒例の抽選会も行われ、大変盛り上がり、最後には今年の平穏と市の発展を願って万歳三唱で締めくくりました。

恒例のカウントダウン

ニューイヤーフェスティバル



新年の幕開けを祝う「ニューイヤーフェスティバル2012」が12月31日深夜から1月1日未明にかけ、市内の市街地6会場で開かれ、来場者はにぎやかに新年を迎えました。

堀端筋では一部を歩行者天国にし、年越しそばやトン汁、湯豆腐、カレーライス、おでんなどが振る舞われ、来場者をあたためました。

メイン会場の一つコモード56商店街では、「イケメンコンテスト」や「ミス淡路島コンテスト」が行われ、カウントダウンは安田大サーカスら芸人たちが「さん、にい、いち」の声をかけ、新年の瞬間には、クラッカーとともに、大きな歓声が上がりました。

成人の自覚を持って

平成24年洲本市成人式

1月8日(日)、文化体育館(しばえもん座)で「洲本市成人式」が行われました。

今年市内の新成人は、444人で、当日は376人の新成人が式典に参加。



竹内市長は式辞で、「日本は多くの課題を抱えているが、あなたたち新成人が課題を解決し、輝かしい未来を切り開く」とエールをおくりました。

また、新成人代表の登沙紀さん、宇城将吾さんが新成人の決意と家族への謝辞などを述べました。

今回の実行委員会では、新成人として社会に貢献する意思を示そうと、式典に先立ち、東日本大震災被災地への募金活動も行われました。

すもとつ子が1番に

明るい選挙ポスター大臣賞受賞



広石小学校4年生の石本結さんが、明るい選挙啓発ポスターの最高賞にあたる「文部科学大臣・総務大臣賞」を受賞。12月15日(休)、洲本市役所で大臣賞の伝達式が行われ、竹内市長から賞状と記念品が手

渡されました。

この賞は、市町村と都道府県の審査を経て、国の審査会による最終審査で、1年生から6年生の各学年1人ずつに贈られる最高賞です。受賞式で竹内市長が「受賞おめでとう」と石本さんに声をかけると、「洲本で初めての受賞と聞き、とてもうれしい」と笑顔で応えていました。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。この度の年末年始は、穏やかな天候でしたが、みなさん良いお正月を迎えられましたでしょうか。

さて、今月号の表紙写真は、子ども議会に参加した“子ども議員”のみなさん。子どもたちの、はつらつとした姿をお届けしています。

現在、市内では交通死亡事故ゼロが300日以上続いています。(1月9日現在)長く続くといいですね。

広報すもと平成24年もご愛読よろしくお祈りします。

